

地域の子どもは地域で育てよう

青少年育成アドバイザー養成講習会

【平成29年度募集要項】

- 趣 旨 今日、少子高齢化、高度情報通信化、経済のグローバル化、格差の増大など目立ち始め、青少年においても、規範意識の低下、問題行動の多様化、社会性の未熟、親子関係の希薄化、虐待や携帯ネット被害の増加、ニート・引きこもりなど自立できない若者など様々な問題が生じ、新しい青少年育成が課題となっています。そこで、青少年の心身の発達過程を理解し、その健やかな成長と自立を支援するための専門的な知識や技術を学び、地域における日常的な各種青少年育成活動の中核となる指導者を養成します。
- 主 催 全日本青少年育成アドバイザー連合会
- 協 力 全国青少年育成県民会議連合会（予定）
- 主 管 青少年育成アドバイザー東京会
- 後 援 内閣府政策統括官【共生社会政策担当】、一般社団法人全国社会教育委員連合、特定非営利活動法人全国生涯学習まちづくり協会（以上予定）
- 対象者 ①青少年の育成指導・教育・支援等幅広く青少年に関わる活動や仕事をしている人
②青少年指導者としての基礎知識 今日の青少年を理解する手掛かりを学びたい人
③住んでいる地域をいきいきとさせる手掛かりや相談・助言について学びたい人
- 募集定員 80名（申込締切は平成30年1月31日予定）
- 期 日 平成30年2月23日(金)12時～25日(日)14時30分 【2泊3日】
- 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター（センター棟）

〒151-0052 東京都渋谷区

代々木神園町 3-1

TEL03-3467-7201(代)

- 参加料予定額 20,000円
(受講料 10,000・食事&宿泊料他 10,000円)

- 講師陣（予定・順不同）

内閣府共生社会政策担当官

萩原元昭 群馬大学名誉教授

福留 強 聖徳大学名誉教授

柴崎武宏 さいたま市カールカウンセラー

久田邦明 神奈川大学講師

下田太一 NPO 青少年メディア研究会理事長

小俣和義 青山学院大学教授

山本邦彦 全日本青少年育成アドバイザー連合会長



1 2 研修日程・予定内容

日(曜)	プログラム	内 容
2 3 日 (金) 13:00 ~ 21:45	開講式 13:00~	主催者・来賓挨拶とオリエンテーション
	①講義	国の子供・若者育成支援の取組について。
	②講義	人間の成長・発達課程を軸に各発達段階で、どんな関係や活動、経験が必要か。
	③講義	青少年健全育成には青少年育成に関心を抱き育む町づくりが大切。どんな発想で町づくりをすべきか。(実践例を交えて)
	④意見交換会	グループで自己紹介&活動状況を話し合い課題や問題を明確化。
2 4 日 (土) 9:00 ~ 20:30	⑤講義と実習	青少年問題解決のための相談・助言(カウンセリング)の基礎と応用。
	⑥講義	子ども・若者の居場所づくりを進めるために起こすアクションとは。
	⑦講義	進化するインターネット社会の現状を知り、青少年育成者はどのように向き合い対応すればよいか。
	⑧講義	今日の青少年育成アドバイザーの役割について。
	交流会	夕食を取りながらの懇談・青少年育成課題等の意見交換。
2 5 日 (日) 8:30 ~ 14:30	⑩課題解決の 企画立案	課題別グループで絞ったテーマを、おかれた背景や必要な条件を検討し、具体的な方策を出しあい立案し模造紙にまとめる。
	⑪全体会	グループ別で立案した方策を発表し、講師の先生からアドバイスをいただき、明日からのアクションを明確にする。
	閉講式 14:00~	挨拶と修了証授与・青少年育成アドバイザー認定の説明。

※この講習会終了後に青少年育成アドバイザー認定申請ができます(詳細は別途案内)

【講習会お問合わせ先事務局】

青少年育成アドバイザー東京会事務局長 配島 裕美 携帯 090-6571-5955
全日本青少年育成アドバイザー連合会事務局長 谷本 治 携帯 090-8692-9182

平成 29 年度青少年育成アドバイザー養成講習会仮申込書

【申込方法】下記の事項の記入要領で、FAX又はメールでお申込み下さい。

FAX先 044-933-8568 配島 裕美

Eメール yumi@yuscorp.com

しめい 氏名		性別	男 ・ 女	年齢	歳(申込時)
住 所	〒				
所 属			連絡先 Tel		
Eメールアドレス			FAX		